

* **Celestial Indicator** を発見

アーカイブ室新聞 429号に「六分儀発見」という記事を書いた。この六分儀と一緒に持ち込まれたものがこの「**Celestial Indicator**」である。これを日本語で何というのか筆者には俄かには分からない。おそらく天象儀というものではないかと思われる。中心に太陽があつて、月を従えた地球の他に7個の惑星が配置してあるが、その惑星の大きさ、軌道は当然ながら比例尺にはなっていない。



写真1 **Celestial Indicator**

この「**Celestial Indicator**」の経緯についてはよく分かっていない。どのような事情で天文情報センターに保管されたか、そして天文情報センターにあって、それが民間人に渡って、その民間人がインターネットのオークションで法外な値段で取引されているものと同じものであることに気が付き、自分の手元に置いておくよりは国立天文台に返した方がよいということで天文情報センターに返ってきたと知らされた。天文情報センターが立ち

上がった頃、筆者はハワイに建設された「すばる」の仕事でハワイにいたため事情がよく分からないでいた。

最近の出来事で、天文情報センターに保管されていた資料が民間へ持ち出されようとしたことがあり、筆者が偶然、この事情を知り流出を止めたことがあった。この「**Celestial Indicator**」もこのような流出の過程を経たものと思う。この「**Celestial Indicator**」は良識を持った人に渡っていたために国立天文台に戻ってきたことは幸運であった。インターネットのオークションで売り払われることも起こりえたのである。

オークションで法外な値段が付いたものは状態の非常に良いものであった(写真2)。



写真2 オークションに出された「**Celestial Indicator**」

筆者の下に届けられた「**Celestial Indicator**」は、オークションに出されたものと同じのものと考えられる。しかし、アーカイブ室に収蔵された「**Celestial Indicator**」は赤道上の星座部分は何とか判読できる程度で、刻印された文字以外は判読不能である。オークションに出されたものの英文による注釈には、以下の文章(写真3)が添付されている。

The Celestial Indicator of Henry Bryant

Hartford, Connecticut ca. 1875 (patented 1872), combines an armillary sphere and an orrery, showing the relative planetary movement on the solar system, comprises of the earth (showing its continents on paper gores) with its moon, and wooden planets on brass wires, the asteroid and the zodiac belt on printed paper, above a description of the Celestial indicator of Henry Bryant, mounted on a circular cast iron base. Height ca. 47 cm. (WU).

[Detailfoto](#)

Estimate:
10.000 to 12.000 EURO

写真3 オークションについていた英文

この「Celestial Indicator」を届けてくれた人は、天文情報センターで、これを修復することを考えたが相当な経費がかかるということで修復を断念したという。これらは筆者がハワイに滞在中のことで全く知りえないし、その頃、筆者は現在のようなアーカイブの仕事していることは想像さえできなかった。

このようにして、長い歴史の間には本来、東京天文台、国立天文台で保存されるべきであった貴重な遺産が消えて行ったことが考えられるのである。

この「Celestial Indicator」で黄道を表していると思われるベルト状の内側には、黄道上の星座が書かれており、これは完全ではないが読み取れる状態(写真4、5)にある。



写真4 黄道上に書かれている星座の図



写真5 黄道上に書かれている星座の図

その他、この「Celestial Indicator」の赤道などを表すと思われる金具の刻印のいくつかを紹介しておきたい(写真6、7、8)。非常に読みにくい状態なので、考察なしの紹介であ

ることをお許しいただきたい。



写真 6



写真 7



写真 8

この「Celestial Indicator」は、状態が非常に悪く、装飾されていた表示等は全く読めない状態にある。しかし、器械的な構造はしっかりしている。この「Celestial Indicator」について御存知のことがあれば情報を寄せていただきたい。筆者はこの方面についてはほとんど知識がないのが実情である。

ここまで書いて、この「Celestial Indicator」は図書室にあったものが天文情報センタ

一に渡されたものであることが分かった。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp